

令和2年度

事務事業評価表(令和元年度 の実績評価)

記入年月日 令和2年4月10日

事務事業名 ヤマザクラの花咲く里事業. 事業区分: 新規/継続, 単独/補助, 継続, 単独. 担当: 020101001001. 所属課: 090101, 学校教育課. 課長名, グループ: 総務グループ, 担当者名. 事業期間: 単年度繰返し (平成29年度~). ヤマザクラの花咲く里事業.

(Do) 1. 事務事業の現状把握(その1)

(1) 事務事業の概要. ①事務事業の概要(事務事業の全体像): 「日本一のヤマザクラの里」をめざし、ヤマザクラの花咲く里事業を通して、市をあげて桜川市の魅力と資源を再発見・再生し、桜が咲き誇る街とし、それを市内外に情報発信をすることを児童が自ら実践することで、豊かな心の育成とふるさと桜川への「郷土愛」を育むことを目的とする事業. ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移. Table with columns: ①手段, ④活動指標, 単位, 30年度(実績), 01年度(実績), 02年度(計画), 03年度(目標), 04年度(目標). Rows include: 児童に山桜の苗を育てさせる, 市内学校児童, 種拾い参加児童数.

(3) 投入量(事業費)の推移. Table with columns: 30年度(実績), 01年度(実績), 02年度(計画), 期間限定総投入量. Rows include: 国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, その他, 一般財源, 事業費計(A), 正規職員従事人数.

事業費の内訳. Table with columns: 01年度事業費実績(千円), 02年度事業費予算(千円). Rows include: 08報償費, 11需用費, 合計.

事務事業名	ヤマザクラの花咲く里事業	事務事業No.	20101001001	所属課	学校教育課
(4) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ まち・ひと・しごと創生総合戦略のさくらがわ地域DMO形成プロジェクトの1事業。平成29年から10年間のまちづくりの指針となる「桜川市第2次総合計画」に基づき、新規計画「ヤマザクラと市民の幸せを咲かせるプロジェクト」にも位置付け開始された。 令和2年度より市内の小学校・義務教育学校全てで実施予定。					
(5) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 学校から苗木の扱いが難しい旨、多数相談が寄せられている。					

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目	
改革改善を行う	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 桜川市第2次総合計画の「ヤマザクラと市民の幸せを咲かせるプロジェクト」として位置付けられている。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？) (法定受託事業はその名称) <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である 児童が郷土のヤマザクラに関心を持ち、種を拾い、種まきをして育てることをとおして、郷土を愛する心を育てることを目的としている。
	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？) <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある 令和2年度より市内の小学校・義務教育学校全てで実施予定。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？) <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ヤマザクラを通しての「桜川への郷土愛」を育むことが難しくなる。
有効性	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか？(市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) <input checked="" type="checkbox"/> 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる ヤマザクラ課所管事業との連携・統廃合も考えられる。
	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？) <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある 経費については必要最低限で実施をしているため削減余地はない。 実施方法に起因する業務時間の削減については、ヤマザクラ課と連携を図ることで削減余地はある。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？) <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である 市内全ての小学校(1年から6年)の児童に取り組む事業である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括(振り返り、反省点)																							
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	⇒	結果が出るまでに時間がかかる事業だが、種拾いに参加した児童たちは楽しんでいただけた。																							
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要)																							
<input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		(複数回答可) <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input checked="" type="checkbox"/> 連携ができる																							
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 令和2年度より市内のすべての小学校・義務教育学校で実施をする予定で計画しているため、学校への負担が大きくなる ことが予想される。		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th rowspan="2">向上 維持 低下</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	成果	向上 維持 低下	コスト			削減	維持	増加				○											
成果	向上 維持 低下	コスト																							
		削減	維持	増加																					
			○																						
(6) 事務事業優先度評価結果																									
成果優先度評価結果		②																							

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合)
課長確認後の評価 <input checked="" type="checkbox"/> B A: 継続(現状維持) C: 終了、廃止、休止 B: 継続(改革改善を行う) D: 2次評価へ提出	確認欄 <input checked="" type="checkbox"/> 確認